

「パリの女の子の生き方を映画にする」ヴィルジニ・テヴネ監督

いつもオシャレで女子にとって刺激的なフランス映画を作ってくれるのが、フランスの女性監督、ヴィルジニ・テヴネです。1957年生まれで、14歳のころから映画に出演。女優だけでなく、イラストレーター、エッセイストとしても活躍。しかも、中国語も話せるというから、まさにマルチ・アーチストなのです。1984年に、監督としてデビュー、『ガーターベルトの夜』を、1987年には『エリザとエリック』を発表し、日本にも多くのファンを作りました。この『サム・サフィ』は、テヴネ監督の3作目の作品で、4億8000万円をかけた力作。パリセロナ、パリ、ブルターニュと、エキゾチックな舞台が楽しめ、キャスティングの面白さが、いつもながらサスガです。多くの中から選ばれた主人公エバ役のオーラ・アッテカ、ペーター役のフィリップ・バートレットは、ともにテヴネ監督の分身といったところ。ものすごく新鮮な存在です。



↓エバの親友のチチ。パリに住んでいて、エバの相談相手。エバは急にマジメ生活を送る決心をしたのは、当惑感味。この女優が、今スペインで売れたっす。^{へんならん}顔の女優といわれているロジー・デ・パロマ。スペインの人気映画監督ペドロ・アルモドバル作品に多く出没。'91年秋のパリ・コレでは、J. P.ゴルチエのモデルとしても活躍。スペイン、フランスをはじめ、世界的に注目されている。



↓自分の生き方が嫌になった時、エバはブルターニュの海へ行って、ひとり自然と会話ををする。奇妙なヨガをする男と出会ったり、海岸にある小屋を自分の好みの住みかに造り変えてみたり、不良娘からツリーのマドモアゼルへと変わっていく……。

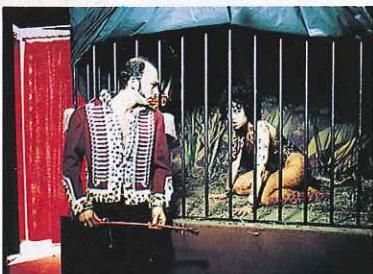


A photograph of a man and a woman sitting in lotus pose on a sandy beach. They are facing each other, engaged in conversation. The woman is wearing a dark purple top and a red patterned skirt, while the man is shirtless. In the background, there are large, light-colored pyramids under a clear blue sky.



問題やエコロジー問題がうんぬんされる今日このごろ、何が今、女の子にとって一番刺激的で大切にしなくてはいけないことなのかが、エバという存在を通して語られ、まさに'90年代に生きる女の子の等身大が描かれます。この映画を観たら、誰もが「エバは自分によく似てる」と、そう思うに違ひありません。

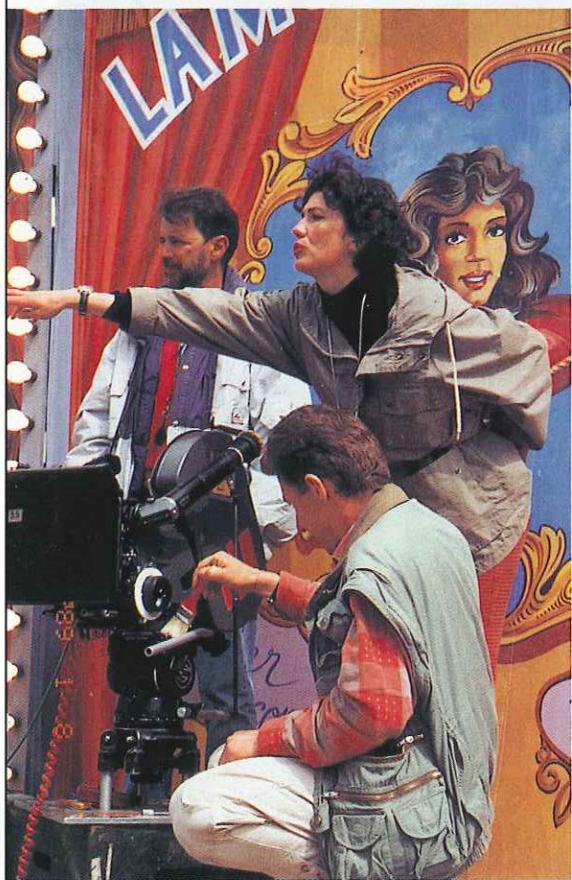
良のホセと一緒に暮らして、彼女もサーカス小屋で、大胆にストリップをしたり、自由気まま。このジグジーの生活が何よりお気に入りなのだ。しかし、麻薬に手を出そうとしていたホセに嫌気がさし、突然、"フツーの生活"に迷いを抱くエバ。「市民権と選挙権、自動車の運転免許を持つて、堅い仕事をする自分って何でシユールかしら?」と、そのままのごくごくフツーの市民になるべく、エバの冒険が始まる。住み込みの家政婦になったり、市役所の窓口担当になったりなどと、らばーゆする。その間、ホセやクシャンのアーチスト、ペーターと一緒に仲よくなる。ペーターはエバの存在によって、次第にフツーの男に目ざめ出し、フツーの恋愛、フツーの結婚願望を抱くのだが……エバとペーターの「フツー探し」をめぐるパリの『原色スケッチ』とも言つべき、一風変わった面白ストーリーです。



「不思議な気持ちで」歌と王方を変えようとする工の強烈な味方では、アーティストで、しかもホモ・セクシュアルのペーター。しかし彼もまた、エヴァと出会って、変化し始める。ごくフリーに女の子と恋をし、結婚して、子供を作り、ツーリーの生活をすることへのあこがれを抱くようになる。そして、エバのお腹のペリーの父親になることを強く決意する。



→テヴネ監督は、いつも奇なもの、グロテスクなもの、一的なものが大好き。ハセロナ時代のエバが働いてたサーカス小屋には豹女や首女などが見せ物として登して、とっても面白不思議世界を見てくれるのです。



撮影/Terumi Takano

お字程度、住所氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、〒104中央区銀座8-4-17(㈱リクルート)へ「らばーゆ」編集部サム・サフィー一日体験」係へ。締切り・2月15日消印有効。(問)らばーゆ編集部・佐々木(03-3575-6238)

● **仕事内容** 巴里映画の宣伝スタッフと同行していただき、TV局や、雑誌社に行って、映画作品の売り込みを一日体験していただきます。活動期間は、92年3月～4月(日)。時は相談のうえ(募集人数は8名)。体験者には、特製スタッフTシャツを進呈いたします。

● **心臓の方へ**(音叉ヘガキ)～心臓の里山～

わりたいと問い合わせをして来る女性は、増える一方なのですが、「どちらー ゆ」が応援する「サム・サマー」の宣伝活動を、読者のみなさんも一日体験してみてはいかがですか？宣伝活動の詳しい内容については次回誌上

少なからず配給会社のスタッフの宣伝活動に
よって、作られているわけです。こういった
宣伝活動を行うプロフェッショナル志望の女
性は現在も多いようで、『サム・サフィ』を手
がける巴里映画にも 洋画配給ビジネスに関

いい映画なら必ずヒットする——のは、当然なのですが、どういい映画なのかといふことを広く多くの方々に知つてもらえないヒットしないことが多いのが、映画です。そのため配給会社は、雑誌、TVなどのマスメディアを使って、その映画の存在をアピールします。みなさんが何げなく見ている雑誌の映画欄や、映画に関する記事なども、

2 映画の宣伝活動の 1日体験スタッフになつてみない?!

●応募方法／官製ハガキに邦題タイトル（ダイトルは一枚に一題限り、一人何枚応募可）住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、『どちらは～ゆ』編集部「サムライ邦題」係まで（あて先は左記参照）。締切り・平成4年1月20日消印有効。